

日本建築学会関東支部第 17 回提案競技
「美しくまちをつくる、むらをつくる」

駅周辺のまちのすがた —大和駅東西プロムナードを中心としたエリア の活性化—

主催： 日本建築学会関東支部

共催： 大和市、大和市教育委員会

後援： 神奈川県建築士会、神奈川県建築士事務所協会、日本建築家協会関東甲信越支部、神奈川県設備設計事務所協会

趣旨： 実在の市街地を対象に、今後の「まち」をテーマに、建築・都市の専門家、地元で暮らす子どもから内外の大人までが参加する提案競技、コンクールです。たてもものやまちのことをみんなで考え、未来を創造する機会とします。以下の 3 部門において提案や作品を幅広く募集します。

今回は、神奈川県大和市の中心市街地を対象地として、日本建築学会関東支部と大和市が協力し、公開審査会（『建築・まちづくり提案の部』のみ）、表彰式典、作品展示会等を開催する予定です。

- ① 建築を学ぶ学生、実務者、建築に関わる市民を対象にした「建築・まちづくり提案の部」
- ② 子どもから大人までを対象にした「写真コンクールの部」
- ③ 地元小学生を対象にした「絵画コンクールの部」

① 建築・まちづくり提案の部 課題

「大和をプロデュース」
—大和駅東西プロムナード周辺のまちの活性化—

神奈川県大和市は都心から 40 km 圏内にあり、人口約 23 万人を有する都市です。小田急江ノ島線・東急田園都市線・相鉄本線の 3 つの鉄道が縦横に走っており、市域のほとんどは駅から 15 分以内の徒歩圏内となっています。市の中央を南北に走る小田急線沿線は、活力やにぎわいを生み出す「やまと軸」として整備され、商業施設や公共施設が住宅地に隣接しており、コンパクトで日常生活において利便性の高い快適な住環境となっています。一方で、市の東西を流れる境川および引地川沿いには林地も多く残されており、市民生活にうるおいを与える「ふるさと軸」として、自然豊かな公園等を整備し、低層住宅を中心とした落ち着いた環境を生み出しています。利便性と自然環境に恵まれた住環境をもつ大和市は「健康創造都市 やまと」を将来都市像に掲げ、人・まち・社会の 3 つの領域で健康づくりを推進することを市政の基本的な考え方としています。

小田急線と相鉄線が交わる大和駅周辺は、商業の中心街として繁栄してきました。平成 5 年に完成した相鉄線の地下化により、駅ビルや東西の駅前広場、そこから延びるプロムナードが整備され、安全・安心な歩行者空間が形成されています。

しかしながら、まちとプロムナードや駅前広場

の一体的なにぎわいの創出やアイデンティティの高い景観形成は道半ばです。周辺にはホテルや自営の飲食店等が新たに立地していますが、戸建住宅、マンション、商業施設等が混在しており、人を惹きつけるまちの姿がまだ形成されていません。まちの景観は中心街としても良好な住宅都市の顔としても魅力が乏しいものと言えます。また、周辺地区への郊外型の大規模商業施設の進出などにより来訪者が減少するなど、拠点性の低下が懸念されています。

市では、駅東側プロムナードに面して芸術文化ホールや図書館、生涯学習センターを複合した公益施設を整備するほか、駅西側の駅前広場を大和市ゆかりの女子サッカー選手の功績をたたえ、「大和なでしこ広場」と愛称命名するなど、「文化」をテーマに中心拠点らしい活性化の取組を始めています。

これを機にプロムナード周辺が独自の魅力を生み、人々から認知されるまちのアイデンティティが形成されるためには、従来のまち、プロムナード・駅前広場、新しい文化拠点などが相乗効果を生むしかけやしくみが求められると考えます。たとえば、若手アーティストの制作や発表の場の整備が相乗効果を生み文化・芸術の街が形成される、斬新なデザインコードやサインが浸透して映画の舞台となる景観が形成される、オープンな空間と屋内空間の一体利用や連続性により様々な人々の居場所が形成される、駅と駅前広場への複合機能集積により郊外型とは差別化された商業空間が形

成される、など様々なしかけやしくみがあり得ると考えます。

大和市および大和駅周辺の特性や市の上位計画などを踏まえ、地域資源を読み解いてみなさんの柔軟な発想でプロムナードおよび駅前広場周辺のまちのアイデンティティを生み出すまちづくりや景観づくりをプロデュースしてください。

対象地

大和駅を挟んで相鉄線の軌道上に伸びる東西のプロムナードを中心とするエリアです。大和駅および駅前広場も対象に含みます。詳細は提供資料を参考にしてください。

要求図面など

『提案図面』(A3 サイズ、2 枚) 及び『提案概要書』(A4 用紙、1 枚)

- 1) 着目した現状や計画条件を図や写真等を用いて、わかりやすく説明してください。
- 2) 提案内容を、設計趣旨、図版(ダイヤグラム、配置図、平面図、断面図、立面図、透視図、模型写真等)を自由に組み合わせ、表現してください(縮尺明記のこと)。必須図面はありません。ただし、模型、ビデオ等は受け付けません。なお、設計趣旨の概要を 600 字以内の文章にまとめ、10 ポイント以上の文字で図面中に記入してください。
- 3) 『提案図面』は A3 サイズ、2 枚(297×420 mm、サイズ厳守、変形不可、2 枚つなぎあわせることは不可)以内。
- 4) 『提案概要書』は A4 サイズ 1 枚(縦使い、文字は 10 ポイント以上)に図版数点(任意)と提案趣旨をレイアウトしたもの。

その他注意事項

- 1) 『提案図面』および『提案概要書』には、応募者の氏名・所属等がわかるようなものを記入しないでください。
- 2) 他の設計競技等と二重応募になる作品、あるいは既に発表された作品は応募できません。
- 3) 応募作品は、本人の作品でオリジナルな作品であることは必須です。

応募資格

建築を学ぶ学生、実務者、建築に関わる市民など。ただし、第一次審査を通過し第二次審査へ進出するものは日本建築学会の個人会員(正会員および準会員)とします。(10月23日(金)までに所定の入会手続きを完了していない応募者は第二次審査へ進出できません。なお、入会資格は建築に関する学識・経験のある個人となっています。詳しくは[日本建築学会ホームページ](#)をご確認ください。)共同制作者も同様です。

提供資料

大和市の都市計画などに関する資料は、[日本建築学会関東支部ホームページ](#)に掲載します。共催者への直接の資料請求は受け付けませんのでご注意ください。

作品提出

- 1) 提案図面 (A3 サイズ・2 枚)
 - 2) 提案概要書 (A4 サイズ・1 枚)
 - 3) 応募申込書 (A4 サイズ・1 枚、必要事項: 代表者・共同制作者氏名・日本建築学会会員の方は会員種別・会員番号・所属、代表者連絡先住所・電話番号・E-mail アドレス)
 - 4) 電子データ (CD-R 等、提案図面・提案概要書・応募申込書の PDF ファイルデータを記録)
- 以上を一括して封筒にいれ、厳封の上で提出してください。

提出方法

- 1) 郵送・宅配便または持参とします。なお、郵送等で提出される方で、受領通知が必要な方は、受領通知用の返信はがき(郵便はがきに代表者の住所、氏名を記入のこと)を同封してください。
- 2) 応募作品は 1 案ごとに別々に提出してください。
- 3) 応募締切: 2015 年 9 月 25 日(金) 17 時
持参の場合は平日 10 時~17 時に受け付けます。(土・日曜、祝日は受け付けません。)
郵送等の場合は締切日(9 月 25 日(金) 17 時) 必着とします。
- 4) 提出先: 下記の問い合わせ・作品提出先へ提出してください。

審査方法及び発表

- 1) 第一次審査
応募案の中から 8 作品前後を第二次審査へ進出するノミネート作品として決定します。
- 2) 第二次審査(公開) **日時を変更しました。**
ノミネート者によるプレゼンテーションを実施し、同日審査を行い、各賞を決定して発表します。なお、代理によるプレゼンテーションは認めません。また、PC プロジェクターは会場にご用意しますが、コンピュータなどは各自でご用意ください。
日時: 2015 年 **11 月 6 日(金)**
会場: 大和市勤労福祉会館
プログラム(予定):
18 時~ ノミネート者によるプレゼンテーション(説明時間 5 分、質疑時間 10 分)
20 時~ 審査・審査結果発表

建築・まちづくり提案の部の第二次審査(公開)の日時を変更しました。

3) 入賞者発表

- ・第一次審査の結果は10月13日(火)までに日本建築学会関東支部ホームページに公表し、第二次審査に進出するノミネート者には個別に代表者へ通知します。
- ・第二次審査の結果は、第二次審査終了後に会場にて発表します。
- ・入賞作品、審査講評は日本建築学会関東支部ホームページに公表します。

4) 表彰式及び優秀作品公開プレゼンテーション

- ・日時：2015年11月14日(土)13時～
- ・会場：大和市勤労福祉会館

5) 入賞作品展示会

- ・建築会館ギャラリー
- 2015年12月8日(火)～15日(火)
- ・大和市役所1階市民課ロビー
- 2015年12月21日(月)～2016年1月8日(金)

審査委員会(候補者)

審査委員長：中林一樹(明治大学大学院特任教授)
審査委員：饗庭伸(首都大学東京准教授)
審査委員：及川正通(イラストレーター)
審査委員：野澤康(工学院大学教授)
審査委員：松本久美(一般社団法人淡路エリアマネジメント事務局マネージャー)
(五十音順)

賞

最優秀賞 1点(賞状、副賞20万円)
優秀賞 3点(賞状、副賞5万円)
佳作 4点(賞状、記念品)
なお、入賞作品の提案につきましては、今後の大和のまちづくりの参考とさせていただきますが、実現化については未定です。

著作権

応募作品に関する著作権は各応募者に帰属します。ただし主催者及び共催者が、この事業の主旨に即して入賞作品を日本建築学会誌またはホームページに掲載、図書の出版、展示等の公表のために用いる場合は、入賞者は無償でその使用を認めることとします。また、主催者及び共催者が『提案図面』および『提案概要書』の全体あるいは部分を活用することについて承諾することを前提とします。

現地調査に当たり嚴重注意事項

- ・許可無く敷地や建物に立ち入らないこと。
- ・写真を撮影する場合は、財産権、著作権、肖像権等に十分配慮すること。

その他

- ・応募作品および関係書類は返却しませんので、作品の控えやデータは必ず保存してください。
- ・審査に関する質疑は受け付けません。
- ・応募規定に違反した場合は授賞を取り消すことがあります。
- ・関連する現地見学会を7月29日(水)に実施します。詳細は追って**日本建築学会関東支部ホームページ**でご案内します。
- ・その他詳細は日本建築学会関東支部ホームページに掲載します。

問い合わせ・作品提出先

日本建築学会関東支部「提案競技」係
〒108-8414 東京都港区芝5-26-20
電話：03-3456-2050
E-mail:kanto@aij.or.jp
<http://kanto.aij.or.jp/>

②写真コンクールの部 課題

「駅・まち・ひと」

大和市内には8つの駅があります。それぞれの駅や駅前には個性があり、そこでは様々な人の営みが展開されています。駅・まち・ひとが見せる大和市らしいシーンを写真にして送ってください。

対象地

大和市内の駅周辺とします。
(大和駅、相模大塚駅、つきみ野駅、中央林間駅、南林間駅、鶴間駅、桜ヶ丘駅、高座渋谷駅)

作品提出

- ・未発表作品であること。
- ・四つ切もしくはA4サイズにプリント(プリンターでの出力も可)とします。
- ・原版に著しい加工を施した作品、デジタルデータを画像ソフトにて色等の修正や追加を行った作品は不可とします。トリミングは可とします。
- ・撮影の技巧は問いません。コンクールの趣旨にあった作品を応募してください。
- ・応募は一人1点とします。

応募資格

大和市内在住・在勤・在学の方のほか、大和市を訪れた方も含めてどなたでも。
応募登録は不要です。

提出方法

- 1)下記の問い合わせ・作品提出先へ提出してください。郵送・宅配便・持参も受け付けます。
- 2)持参の場合は平日10時～17時に受け付けます。(土・日曜、祝日は受け付けません。)
- 3)以下の事項を作品裏面右下に記入してください。「作品の題名と撮影場所」、住所、氏名、電話番号、E-mail アドレス

全体スケジュール

応募作品受付：2015年8月1日(土)～9月25日(金)(必着)

入賞者発表：10月下旬

入賞者には直接通知するとともに大和市ホームページなどで公表します。

表彰式：2015年11月14日(土)13時～
大和市勤労福祉会館

入賞作品展示会

- ・建築会館ギャラリー
2015年12月8日(火)～15日(火)
- ・大和市役所1階市民課ロビー
2015年12月21日(月)～2016年1月8日(金)

審査

大和市街づくり推進会議

賞

最優秀賞 1点(賞状、副賞1万円分の図書カード)
優秀賞 2点(賞状、副賞5千円分の図書カード)
ヤマトン賞 5点(賞状、副賞2千円分の図書カード)
コンクールの趣旨にもとづいて、厳正な審査により入賞作品を選定します。

著作権

応募作品に関する著作権は各応募者に帰属します。主催者及び共催者は、作品の公表などをする権利を有するものとします。

この事業の主旨に即して、主催者及び共催者が入賞作品を市刊行物やプロジェクト成果報告書等及び日本建築学会誌、または日本建築学会関東支部及び共催者のホームページに掲載、図書の出版、展示、広報活動等の公表のために用いる場合は、その許諾を確認することなく入賞者は無償でその使用を認めることとします。

作品の返却

応募作品は返却可とします。

ただし、入賞作品は展示などの使用が終わるまでは主催者、共催者が保管します。返却を希望される場合は、2016年3月1日(火)以降に「大和市街づくり推進課」まで応募者が受け取りに来てください。なお、2016年5月31日(火)以降は処分します。

その他

入賞作品についてはネガまたは画像のデジタルデータの提出を求め場合があります。

作品の発表あるいは展示等において、その作品に使用された人物からの肖像権、著作権侵害などの申し出があった場合の責任はすべて応募者に帰属するものとします。

応募作品は応募される本人が撮影し、すべての著作権を有しているものに限りません。

審査に当たっての質疑は受け付けません。

応募規定に違反した場合は授賞を取り消すことがあります。

問い合わせ・作品提出先

大和市 街づくり計画部 街づくり推進課
〒242-8601 大和市下鶴間1丁目1番1号
電話：046-260-5483

③絵画コンクールの部

課題

「駅の近くに」

みなさんは近くの駅から電車に乗って出かけたことはありますか？駅の近くにはお家の近くではみかけないような建物や場所や乗り物があると思います。みなさんが発見した駅の近くにあるものや駅の近くの風景を絵に描いて送ってください。なお、審査は小学校低学年の部、小学校高学年の部の2部でそれぞれおこないます。

対象地

大和市内の駅周辺とします。

(大和駅、相模大塚駅、つきみ野駅、中央林間駅、南林間駅、鶴間駅、桜ヶ丘駅、高座渋谷駅)

作品提出

- ・八つ切サイズの大きさの画用紙に、絵を描いてください。
- ・縦・横、使用する画材は自由です。パソコンでの制作は不可とします。
- ・描いた面に学校やあなたの名前を書かないでください。

応募資格

大和市内在住・在学の小学生。

応募登録は不要です。

提出方法

学校毎に作品を集めて下記の問い合わせ・作品提出先へお送りください。なお、大和市立以外の

学校へ通う小学生は、下記の問い合わせ・作品提出先へ提出してください。郵送・宅配便・持参も受け付けます。

持参の場合は平日 10 時～17 時に受け付けます。
(土・日曜、祝日は受け付けません。)

以下の事項を作品裏面右下に記入してください。
氏名、学校名、学年、組、「絵の題名と場所」

〒242-8601 大和市下鶴間 1 丁目 1 番 1 号
電話：046-260-5483

全体スケジュール

応募作品受付：2015 年 8 月 1 日(火)～25 日(金)
(必着)

入賞者発表：2015 年 10 月下旬
入賞者には直接通知するとともに大和市ホームページなどで公表します。

表彰式：2015 年 11 月 14 日(土) 13 時～
大和市勤労福祉会館

入賞作品展示会：
・建築会館ギャラリー
2015 年 12 月 8 日(火)～15 日(火)
・大和市役所 1 階市民課ロビー
2015 年 12 月 21 日(月)～2016 年 1 月 8 日(金)

審査

大和市街づくり推進会議

賞

最優秀賞 各部 1 点(賞状、副賞 5 千円分の図書カード)
優秀賞 各部 2 点(賞状、副賞 3 千円分の図書カード)
ヤマトン賞 各部 5 点(賞状、副賞 1 千円分の図書カード)

著作権

応募作品に関する著作権は各応募者に帰属します。主催者及び共催者は、作品の公表などをする権利を有するものとします。

この事業の主旨に即して、主催者及び共催者が応募作品を市刊行物やプロジェクト成果報告書等及び日本建築学会誌、または日本建築学会関東支部及び共催者のホームページに掲載、図書の出版、展示、広報活動等の公表のために用いる場合は、その許諾を確認することなく応募者は無償でその使用を認めることとします。

作品の返却

応募作品は原則返却いたしません。

入選作品のみ展示会終了後、大和市立の小学校に通う児童には学校を通じて返却します。他の児童には、自宅へ送付します。

問い合わせ・作品提出先

大和市 街づくり計画部 街づくり推進課